

I 調査概要

1, 調査目的

県内企業に対して、Uターン者等採用状況や採用計画等を調査し、Uターン者等就職の実態を把握すると共に今後の各種Uターン事業の促進に資する。

2, 調査方法

- | | |
|----------|---|
| (1) 調査時期 | 平成20年11月 |
| (2) 調査対象 | 977社
従業員30人以上の県内事業所、過去3年間に当財団が主催するとっとり就職フェア（県内・外）への参加実績がある県内企業及びUターン求人企業 |
| (3) 調査方法 | 郵送による |
| (4) 回答件数 | 397社（回収率40.6%） |

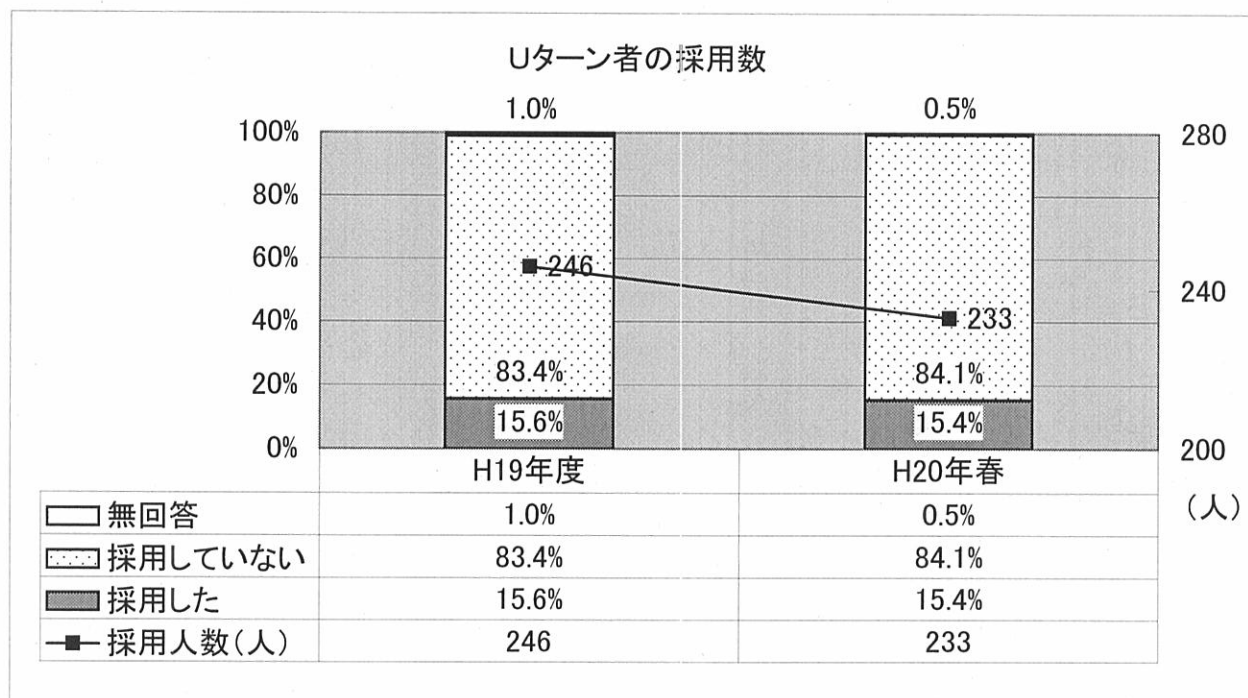
回答企業

業種	件数	%
製造業	110	27.7%
食料品	17	4.3%
電気製品	42	10.6%
その他の製造業	51	12.8%
非製造業	287	72.3%
卸売・小売業	53	13.4%
サービス業	176	44.3%
情報通信業	8	2.0%
運輸業	14	3.5%
金融・保険業	18	4.5%
不動産業	3	0.8%
飲食店、宿泊業	12	3.0%
医療、福祉	50	12.6%
教育、学習支援業	13	3.3%
サービス業	54	13.6%
電気・ガス・熱供給・水道業	4	1.0%
その他の産業	58	14.6%
建設業	29	7.3%
その他	29	7.3%
無回答		0.0%
合計	397	100.0%

「サービス業」からの回答が最も多く、13.6%、次いで「卸売・小売業」が13.4%、以降「その他の製造業」が12.8%、「医療・福祉」が12.6%、「製造業(電気製品)」10.6%、「建設業」が7.3%と続く。

1.Uターン者の採用状況

平成20年春にUターン新規学卒者を採用した事業所は 61社。採用人数は 233人であった。
平成19年度中にUターン者を採用した事業所は 62社。採用人数は 246人であった。



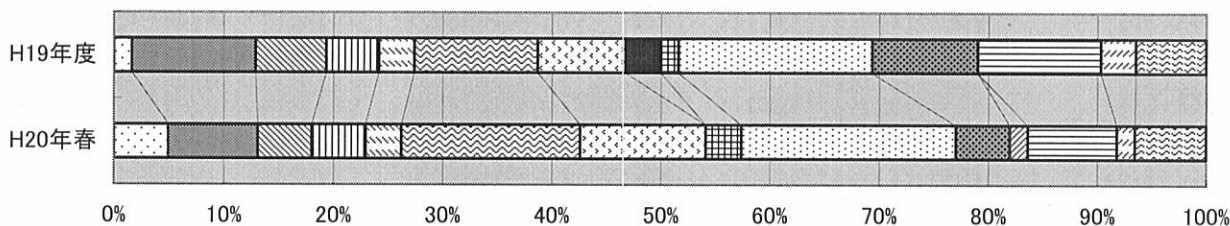
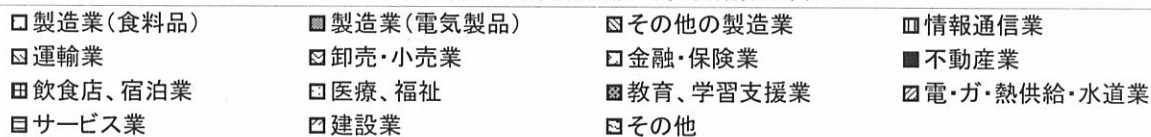
2. Uターン者の採用状況(業種別)

平成20年春にUターン者を採用した 61社(採用人数133名)の業種別内訳は、「医療・福祉」が最も多く 11社(採用人数 27名)、次いで「卸売・小売業」7社(採用人数17名)及び「サービス業」7社(採用人数 10名)、以降「製造業(電機製品)」7社(採用人数 12名)、「教育、学習支援業」6社(採用人数 104名*採用人数は最も多い)、「金融・保険業」5社(採用人数 53名)と続く。

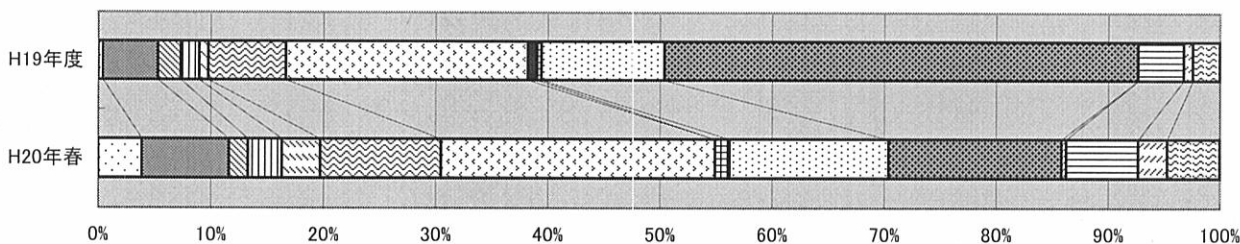
平成19年度中にUターン者を採用した 62社(採用人数 246名)の業種別内訳は、「医療・福祉」が最も多く 12社(採用人数 33名)、次いで「卸売・小売業」が 10社(採用人数 25名)、以降「金融・保険業」7社(採用人数 57名)、以降「サービス業」5社(採用人数 15名)、「製造(電気製品)」5社(採用人数 18名)と続く。

		製造業				非製造業														総計
		食品	電気製品	その他	計	情報通信業	運輸業	卸・小売業	金融・保険業	不動産業	飲食店、宿泊業	医療、福祉	教育、学習支援業	電・ガ・熱供給・水道業	サービス業	建設業	その他	計		
H19年度	事業所数	1	7	4	12	3	2	7	5	2	1	11	6	0	7	2	4	50	62	
	採用人数	1	12	5	18	4	2	17	53	2	1	27	104	0	10	2	6	228	246	
H20年春	事業所数	3	5	3	11	3	2	10	7	0	2	12	3	1	5	1	4	50	61	
	採用人数	9	18	4	31	7	8	25	57	0	3	33	36	1	15	6	11	202	233	

Uターン者の採用 業種別比較 (事業所数比率)

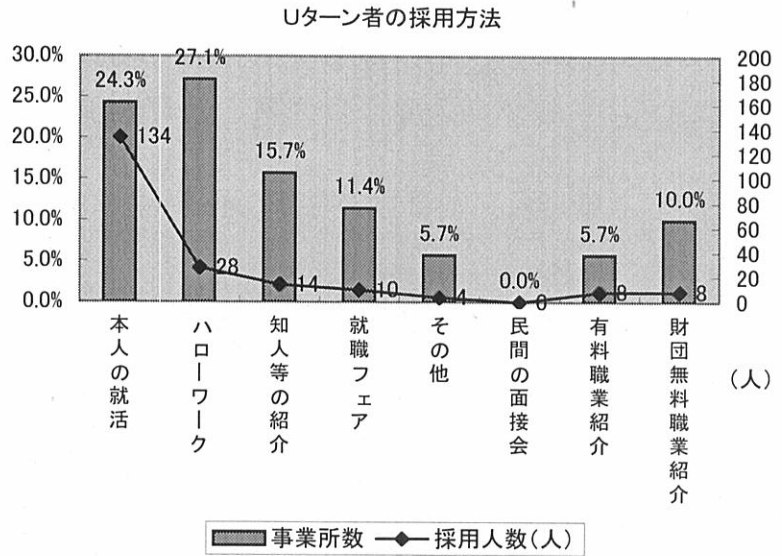


Uターン者の採用 業種別比較 (採用者数比率)

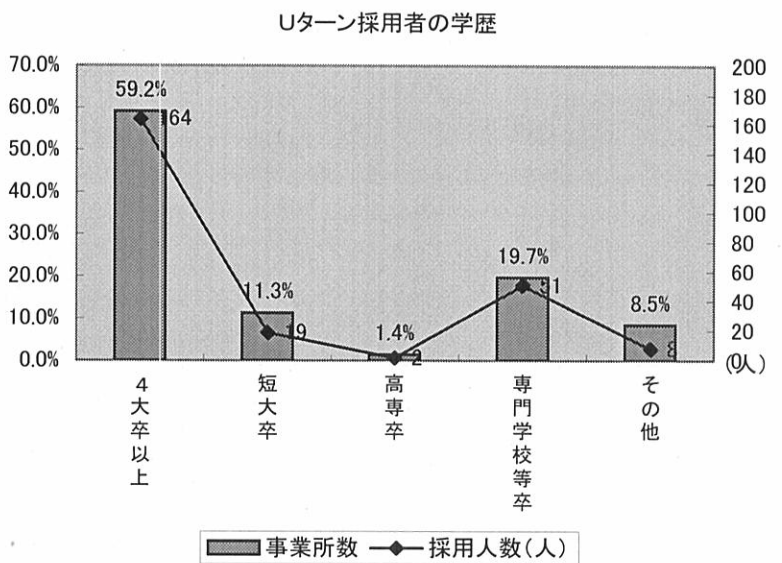


3. Uターン者の採用の詳細(H19年度)

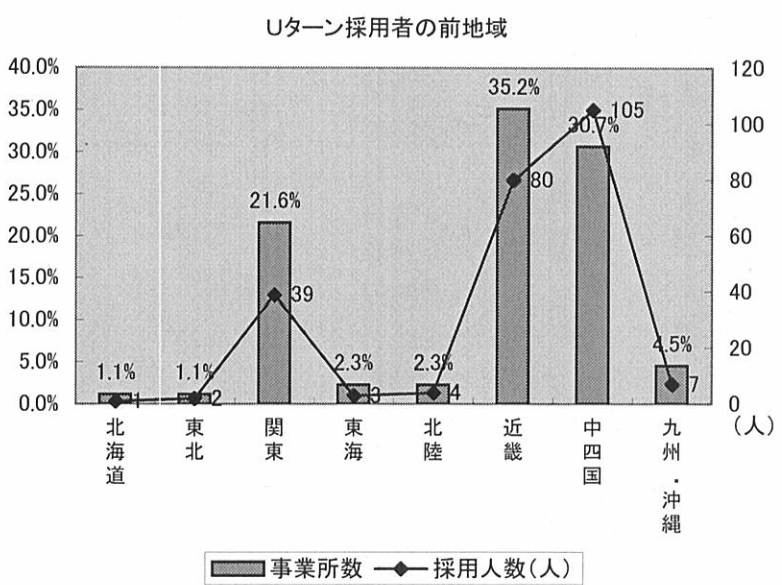
採用方法は、「ハローワーク」が最も多く 27.1%(19社、28名)、次いで「求職者本人の就職活動」により採用した事業所が 24.3%(17社、134名)、以降「知人等の紹介」 15.7%(11社、14名)、「就職フェア」 11.4%(8社、10名)、「当財団無料職業紹介」 10.0%(7社、8名)、「その他」 5.7%(4社、4名)であった。



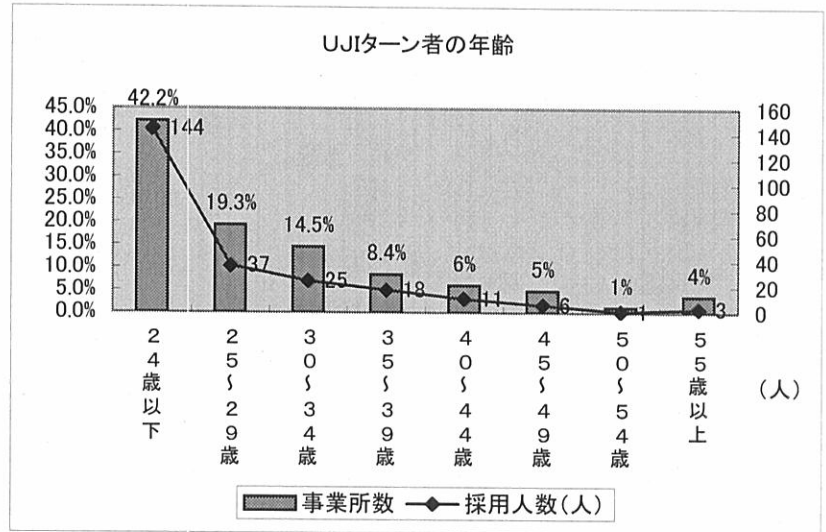
学歴については、「新規4大卒以上」を採用した事業所が最も多く 59.2%(42社、164名)、次いで「専門学校卒」が 19.7%(14社、31名)、「短大卒」 11.3%(8社、19名)、「その他」 8.5%(6社、8名)、「高専卒」 1.4%(1社、2名)であった。



地域については、近畿から採用した事業所が最も多く 35.2%(32社、80名)、次いで中四国が 30.7%(27社、105名)、以降関東が 21.6%(19社、39名)、九州・沖縄が 4.5%(4社、7名)と続く。



年齢については、24歳以下を採用した事業所が最も多く42.2%（35社、144名）、次いで25～29歳が19.3%（16社、27名）、30～34歳が14.5%（12社、25名）、35～39歳が8.4%（7社、18名）、40～44歳6%（5社、11名）、45歳以上が4%（3社、3名）、50～54歳が1%（1社、1名）であった。

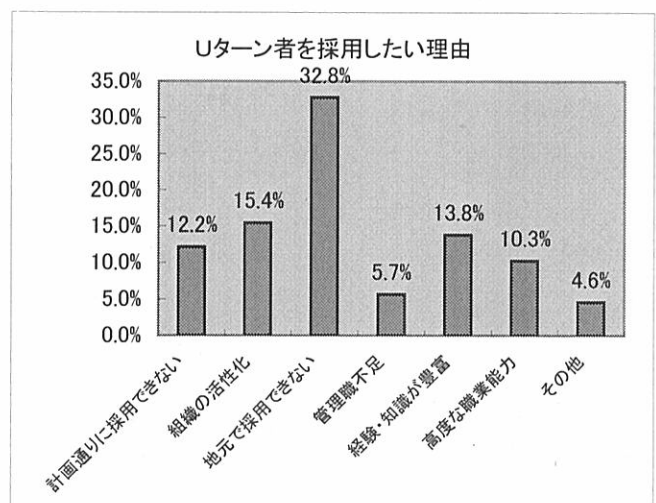
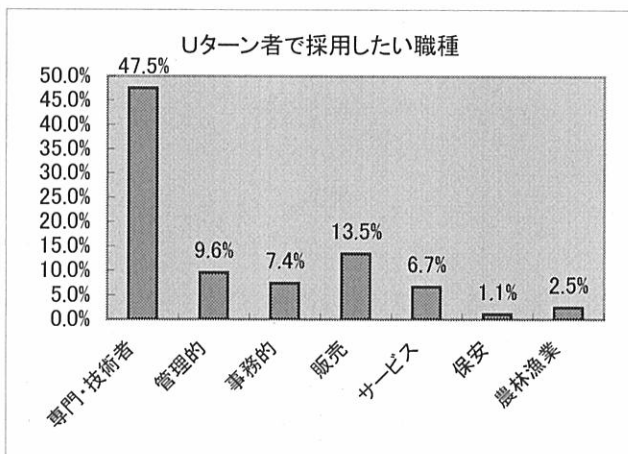
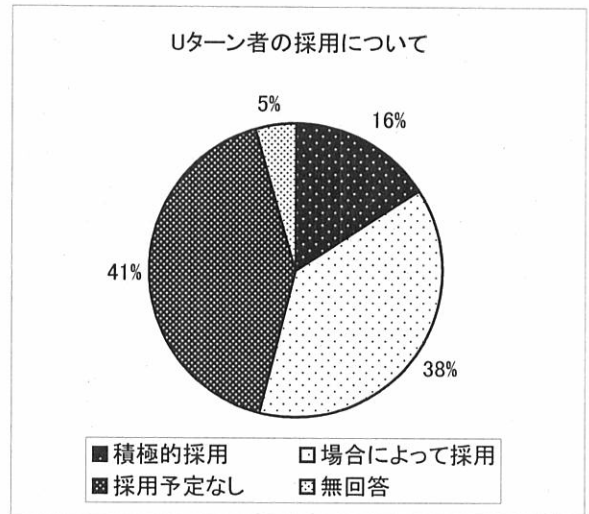


4. Uターン者採用の意向について

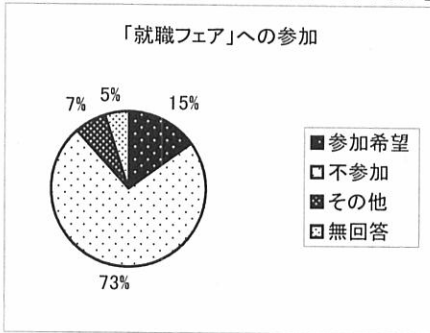
今後のUターン者採用計画について、採用したいと回答した事業所が214社（「積極的に採用したい」が63社、「場合によっては採用したい」が151社）、採用予定が無いと回答した事業所が165社であった。

採用したい職種は、専門・技術者が33.4%（134社（うち医療・福祉33社、機械・電気関係2社、情報処理9社））と最も多く、次いで販売13.5%（38社）、以降管理的が9.6%（27社）、サービス6.7%（19社）、生産工程・労務6%（17社）と続く。

採用したい理由は、「地元で採用できない」が32.8%と最も多く、次いで「組織の活性化」が15.4%、以降「経験・知識が豊富」13.8%、「計画通りに採用できない」12.2%、「高度な職業能力」6.0%、「管理職不足」5.7%と続く。



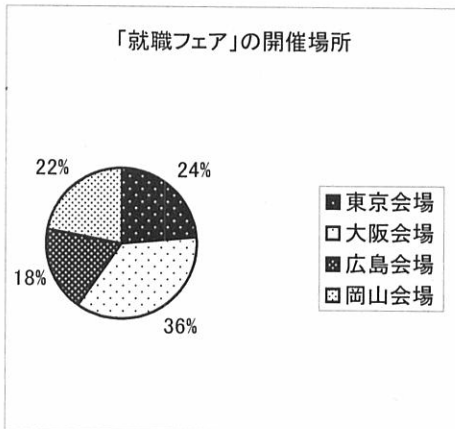
5. 「とっとり就職フェア(県外会場)」について



参加希望と回答した事業所は 15.1%(60社)、不参加と回答した事業所は 73.3%(291社)、その他(状況次第、予定による等) 6.5%(26社)であった。

注1) アンケート送付先のうち今年度とっとり就職フェア(東京会場・大阪会場)へ参加した企業は56社であった。

注2) アンケート送付先のうち約7割は就職フェア参加実績の無い企業であった。



開催希望場所は、「大阪」が 34.3%(46社)、「東京」が 22.4%(30社)、「岡山」 20.9%(28社)、「広島」 17.2%(23社)、「その他」 5.2%(7社(「愛知」 3社、「兵庫」 1社)であった。

